

# 特殊卵の生産 もっと効率良くしてみませんか？

## NATURA-Nova 多段平飼いシステム

ヨーロッパでは動物愛護の観点から、2012年以降ケージ飼いをすることが出来ません！

そこで開発されたのが ビッグダッチマン 社の

**NATURA-Nova** システムです。

鶏舎内の鶏の移動が自由なのはもちろんのこと、舎外への放し飼いも出来るためより自然に近い状態で飼育することが出来ます。

鶏舎の中では各種機器の自動化により、労働コストを削減することが出来ます。



**NATURA-Nova** システムは、以下の4つのエリアから構成されています。

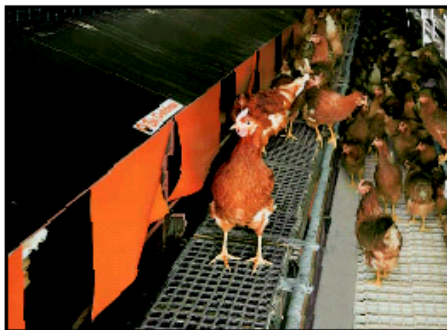
- ① 食事エリア：餌及び水の装置があります
- ② 休息エリア：止まり木があり、自然な姿勢で休むことが出来ます
- ③ 産卵エリア：アクセスの簡単な産卵ボックスでは、巢外卵を少なくし効率的に自動集卵を行います
- ④ 砂浴びエリア：敷料を敷いたこのエリアでは自然の状態に近い形で砂浴びをすることが出来ます



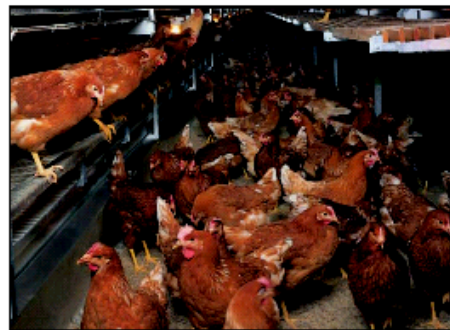
①



②



③



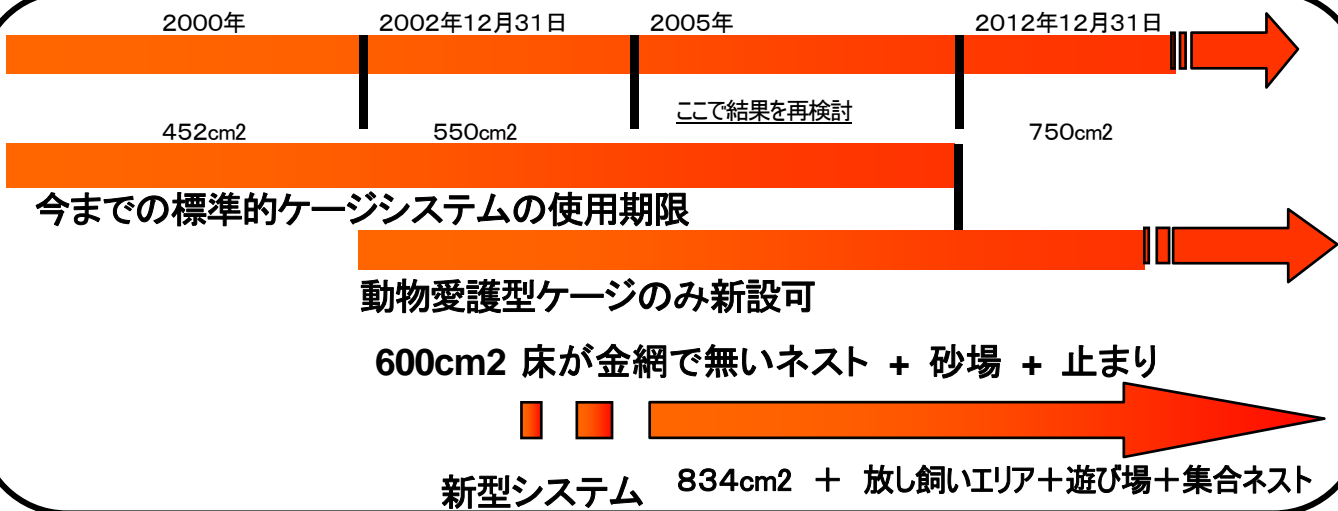
④

【アメリカ・ヨーロッパにおける動物愛護の動き】

	2003年4/1	2003年10/1	2005年4/1	2006年10/1	2008年4/1
ケージ床面積	361cm <sup>2</sup>	380cm <sup>2</sup>	393cm <sup>2</sup>	413cm <sup>2</sup>	432cm <sup>2</sup>

- 2002年7月1日以降, デビューは群ごとに規定の日令に達した時に実施
- 換羽は棟ごとに規定の日令に達した時に実施
- 若雌及び廃鶏の取扱と輸送は規定の日令に達した時に実施

《アメリカの場合》



《ヨーロッパの場合》

NATURA-Nova システムの主な特長

- ① 平飼いよりも飼養密度を大きくすることが出来る
- ② 鶏糞乾燥によるアンモニアの発生抑制効果
- ③ 機械化による省力
- ④ 巢外卵の抑制
- ⑤ 放し飼いが可能



NATURA-Nova 2段システム

